

## NO. 29 「お世話になったみなさん、ありがとうございました！」

今年の桜の開花は、開花前線に沿って南の方から北の方に咲くのではなく、全国一斉に近い形で満開を迎えようとしているようです。わが豊能町でも間もなく満開を迎えそうですが、入学式まで花がもってくれるか心配です。

保育所、幼稚園、そして小中学校を卒業された皆さん卒園、卒業おめでとうございます。コロナ禍の中で、大変な3年間だったと思いますが、これ乗り越えられたみなさん、次の新しいステージでも更に大きく飛躍してください！



第19回「北摂太鼓集団フェスティバル」フィナーレ

3月26日（日）午後 ユーベルホールにおいて**第19回「北摂太鼓集団フェスティバル」**が4年ぶりに開催され、5つの太鼓集団、OBを交えての演奏など3時間あまりが、あっという間でした。小学1年生から太鼓を初めて、大学卒業まで続けられたお二人の「練習はきつい時もありましたけれど、楽しかったです。太鼓をやっていて、色々な人との出会いもありました。最後の演奏最高でした！」との言葉が心に残りました。

超満員の来場者で埋め尽くされたユーベルホール、**北摂こども文化協会さん**はじめ関係者の皆さん。本当にありがとうございました。

子ども達は、沢山の地域の方々に支えられ、応援していただき、育っています。

この1年間、沢山の地域の方々、保護者の皆さん、また講師として来ていただいた皆さんに大変お世話になりました。

1年間を振り返り、写真でいくつかをご紹介しますと思います。

### 【登校時の様子】



子ども達の登下校は、豊能警察はじめ民生委員さん、青少年指導員さん、議員さんなど沢山の地域の方々に見守っていただいています。



「おはよう！ポケットから手を出して。」

「おっはよう！今日も元気で行ってらっしゃい。」

【豊能町の素晴らしい自然を守り、子ども達にその自然の素晴らしさ・不思議さを教えて頂いている皆さん】



「国蝶オオムラサキの幼虫」「オオムラサキを放します」  
初谷川の自然を守り、「とよの未来科」の研究を応援して頂いている向井さんはじめ吉川地区のみなさん

【「吉川上光ヶ谷・トンボ池倶楽部」のみなさんに整備して頂いているトンボ池】



「トンボ池全景」「モリアオガエルの卵塊」「池の上を旋回するシオカラトンボ」

**【夏休みの体験教室や4小学校で科学工作教室を開催して頂いています】**

「豊能科学工作教室・夢ラボ」



赤羽先生の科学マジック  
「ボールの色が変わる？」

「空気砲でろうそくの灯を消そう！」

**【講師の皆さんにも色々なことを教えて頂きました】**

シートスの「水泳教教室」にはシドニーオリンピック銀メダリストの「中村真衣さん」がかけつけて下さいました。



「みなさん、こんにちは中村真衣です」「両手を大きく挙げて、はいこの姿勢で泳ぐよ！」

【幼児期の「英語教室」には、連携協定を結んでいる桃山学院教育大学の「安井教授とデッカー先生」が学期ごとに幼稚園・保育所に来ていただき公開保育を行っていただきました】



「グーチョキパーの歌に合わせて虫の名前覚えてる？」「Repeat after me」  
「色の使い方覚えてる？」

#### 【「学校運営協議会」のスタート】

2年間の準備期間を経て正式にスタートした東能勢中学校区・吉川中学校区・学校運営協議会。20名余りの委員の皆さんは、各部会と開校準備委員会委員として月1回のペースで令和8年4月の東西地区義務教育学校開校をめざして、**東西地区の校名（学校の名前）や「子ども達の標準服」**など色々なことを協議していただきました。次年度は今やって頂いている「わくわく」をバージョンアップした**「放課後の子ども達の居場所づくり」**を相談していただくことをお願いしています。



「吉川中学校区：会長さん交え相談している所（左）」「東能勢中学校区：熟議（右）」

## 【高山フェスタ】



オープニングは太鼓集団「童夢」の演奏で始まりました



こども神輿が境内に到着です（神輿の引手は募集の子ども達も）

## 【お正月の恒例行事「とんど」】

平安時代の昔から地域に伝わる、お正月を締めくくる行事の一つです。松の内まで飾っていた松飾りやしめ縄、書初め等を持ち寄って燃やし、五穀豊穡や家内安全、無病息災などを願います。

子ども達が主役のこの行事を、北摂子ども文化協会さんが中心となって東地区—29年、西地区—40年続けて頂いています。



東ときわ台小学校での「とんど」

## 【豊能町「20歳のつどい」】



順序良く受付を済ませ、ホールは華やかなムードに



オープニングは太鼓と空手の演武です。

立派に成長された皆さんをお祝いする「二十歳の集い」

その式に臨む態度やマナーの良さにいつも感心します。

これまでの地域の皆さんの応援や支援があつての賜物と思います。

このように子ども達は地域の皆さんと一緒に活動をさせていただくことにより、色々なことを学びます。1年間本当にお世話になりました。

**令和5年度は、全小中学校で「自学ノート」の取り組みも始まります。**

次年度もどうかよろしく願いいたします。